



座禅中です。お静かに…

駒ヶ嶺保育所の年長組の児童が、お楽しみ会の行事として9月26日、法輪寺で座禅を体験しました。

住職が見守るなか、児童たちは約15分間、静かに座禅に取り組ました。座禅が終わると、お茶を飲みながら「緊張した」「足がしびれた」と、座禅の感想を楽しくお話ししてくれました。

子育て支援と 保育サービスの向上をめざす

町では、保育所の入所児童数の減少や利用者のニーズの多様化への対応、また、浜保育所の建物の老朽化や自然災害による安全面を考慮し、浜保育所と新地保育所の統合など、新たな保育所の運営体制づくりを行っています。

今後の子育て支援と保育サービスの向上をめざし、取り組んでいる事業を紹介します。

浜保育所と新地保育所を統合

児童数の減少に伴う 保育所の再編が課題

新地町ではこれまで、4つの保育所を、子育て支援の核として位置付け、子供たちの健やかな成長のお手伝いをしてきました。

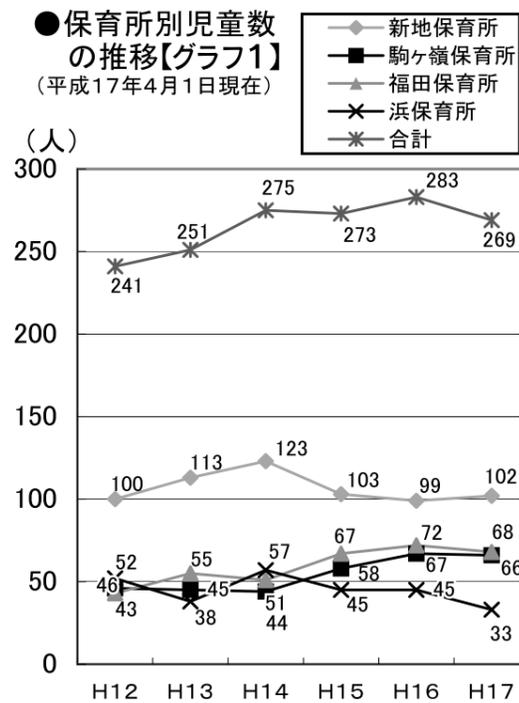
現在の4保育所の定員は、【表1】のとおり新地保育所が150人、駒ヶ嶺保育所、福田保育所、浜保育所が各90人で、合計420人となっています。

●4保育所の定員及び入所者数【表1】
(平成17年4月1日現在)

保育所名	定員 (人)	入所者数 (人)
新地保育所	150	102
駒ヶ嶺保育所	90	66
福田保育所	90	68
浜保育所	90	33
合計	420	269

が最も少ない33人の計269人です。

【グラフ1】は、平成12年から平成17年までの6年間の各保育所の入所者数を示したものです。これを見ると、新地保育所は、平成14年まで増加していましたが、平成15年に減少に転じています。駒ヶ嶺保育所と福田保育所は増加傾向にありますが、浜保育所については地域における子どもの数が減ってきていることなどを背景に減少しています。入所する児童の年齢も年々低年齢化し、平成11年度から乳



児保育(3カ月～1歳)を始めましたが、毎年申込者が多くなるなど低年齢化に対応した保育所の再編が課題となっています。

統合について具体的な検討を開始。昨年3月には町議会から「老朽化保育所の統合と、子育て支援に施設を含め、万全を期されたい」との意見をいただきました。

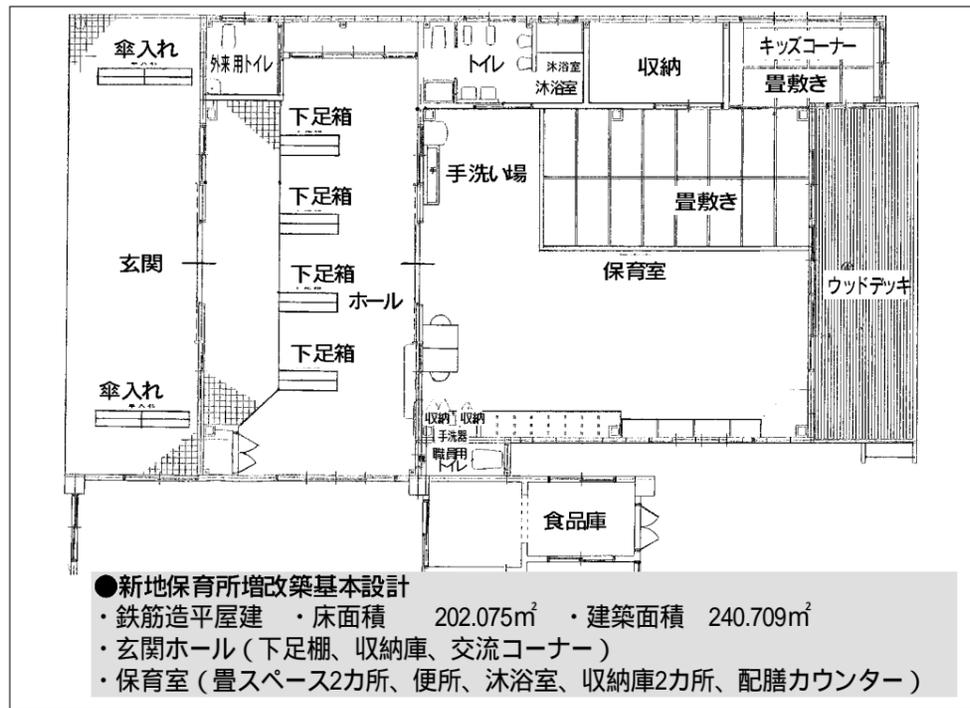
これまでの検討経過
浜保育所は、昭和53年に建築されましたが、建物の老朽化や、少子化による児童数減少、また、砂子田川の河口近くにあることから地震による津波の被害が懸念されてきました。そこで、町では平成15年度から浜保育所と新地保育所の

統合について具体的な検討を開始。昨年3月には町議会から「老朽化保育所の統合と、子育て支援に施設を含め、万全を期されたい」との意見をいただきました。そして昨年の4月に行政区長会と浜保育所の保護者会役員に方針を説明。6月には浜保育所の保護者全員に対して、浜保育所における問題等を説明し、「ご理解とご協力をお願いしてまいりました。

新地保育所の増築工事を開始

町では、そうした取り組みと平行して、浜保育所に入所している児童を受け入れるとともに、延長保育や土曜保育などの保育サービス充実を図るため、新地保育所を増築することにしました。

工事は9月30日から始まり、工事の概要は、増築部分が約202㎡で、現在の新地保育所の調理室の北側に、広い玄関と畳スペースやウッドデッキがある保育室が設けられ、明るく風通しの良い設計になっています。



工事費用は、4千5百万円で来年3月には完成する予定です。新しい保育室では、通常保育のほか、延長保育と土曜保育を行います。

また、これまでは西側道路で送迎を行い大変危険でしたが、完成すると新しい玄関で送迎を行うことができるようになり、安全面も向上します。



保育ニーズに円滑に対応できる運営体制

保育所を利用する方のニーズは多様化しており、とりわけ乳児や低年齢児から預けたという親が増え、各保育所とも、乳児・低年齢児保育、さらには延長保育や土曜保育などへの対応が必要になってきます。

- ・乳児・低年齢児保育の充実
- ・延長保育の充実
- ・一時保育の実施
- ・障がい児保育の推進
- ・保育所の地域開放の推進
- ・保育内容の充実
- ・幼保一元化の推進

そして、こうした様々な形で保育ニーズに円滑に対応できる保育所の運営体制づくりが必要と考え、今年3月に作成した「新地町次世代育成支援行動計画」に基づき、まず保育所の統合に着手し

今年度は、児童館の建設も予定しており、新たな子育て支援に役立てていきたいと考えています。

業に取り組んでいくことにし

●問い合わせ
町民課 (☎2116)

平成17年度新地町自主防災研修会を開催

自主防災組織の一員として 自覚と役割を認識



▲講演を行った草野富二雄氏

町と消防新地分署主催の平成17年度自主防災研修会が9月25日、総合体育館で行われ、町自主防災会会員や消防団など約250名が参加しました。現在、町には各行政区と中島地区の16の自主防災組織があります。自主防災組織は、地域住民の自主的な活動による防災意識の高揚や、大災害時の被害の軽減を図るための組織です。

今回の研修会では、福島県沖を震源とする強い地震を想定した救出・応急手当・消火・負傷者の搬送・ヘリによる救出訓練を予定していましたが、あいにくの雨で訓練が中止となり、講演会だけが行われました。



▲AED（自動体外式除細動機）の使用方法を説明



▲真剣に聞き入る参加者

講演会では、仙台管区気象台技術部地震火山課主任技術専門官の草野富二雄氏が、「地震と防災 来るべき宮城県沖地震に備えて」と題して、地震発生メカニズムや、宮城県沖を震源とする大きな地震が発生した場合の被害状況、

地震に備えてすべきことや、発生したときの対処等について講演しました。

また、消防新地分署による救急処置法の指導やAED（自動体外式除細動器）の使用方法、消防新地分署長による自主防災の講話も行われました。

参加者は、自主防災組織の一員として自覚と役割をしっかりと認識し、災害時における対応について真剣に学びました。

平成17年度宝くじ助成事業 防災意識の高揚と 災害の発生に備え、 防災グッズを購入

（第13行政区自主防災会）

第13行政区自主防災会（大和田公夫会長）では、このほど平成17年度宝くじ助成事業を活用し、非常持出袋セット、救急セット、携帯ラジオ付き懐中電灯、避難用ヘルメット、防災用ホイッスルなどの防災グッズを購入しました。

9月13日には、購入した防災グッズを各班長や役員に配付し、その後、消防新地分署長を招いて、防災活動についての研修も行いました。



▲購入した防災グッズ一式を前に（大和田公夫会長）

新地町敬老会

いつまでもお元気で

70歳以上の方1,730人を招待

平成17年度の新地町敬老会を9月19日の敬老の日、町総合体育館で行いました。今年の招待者は、町内70歳以上の方1,730人で、最高齢者は、女性が竹澤こまよさん



▲出席者全員で万歳三唱をして、長寿をお祝い

（大戸浜）で99歳、男性が加藤勇一さん（新地町）で95歳でした。

式では、90歳を迎えた横綱26人を代表して金谷マサ子さん（小川）と、88歳を迎えた



▲長寿夫婦が贈られた林庄吉さん（左）とみさ子さん（右）



▲藤丸流聖友会による演奏

40人を代表して荒タケヨさん（藤崎）に長寿杯を、夫婦ともに80歳以上を迎えた22組を代表して林庄吉さん・みさ子さん（大山田）に長寿夫婦杯を、結婚50年を迎えた24組の夫婦を代表して横尾富男さん・艶子さん（中島）に結婚夫婦記念品をそれぞれ贈りました。

また、人生の節目に当たる年に支給される敬老祝い金は、受給者350人を代表して喜寿（77歳）を迎えた加藤喜八さん（杉目）に贈られました。アトラクションでは、富倉ふれあい太鼓、藤丸流聖友会



▲会場を盛り上げた民謡ショー

による三味線や尺八の合奏、新地町出身の渡部洋子さん（菅谷）と全国民謡日本一の千葉とし子さん・千葉美子さん（コロンビア所屬）による民謡ショーがそれぞれ行われ、出席した方たちは楽しいひとときを過ごしました。

なお、9月1日現在で作成した長寿番付に掲載された80歳以上の方は、男性が216名、女性が477名の計693名でした。

特養「新地ホーム」でも敬老会 笑顔でご長寿をお祝い

特養新地ホームでも9月20日、敬老会が行われ、入所者や家族の方など約130人が出席し、長寿を祝いました。入所者の最高齢者は、男性が寺島金一さん、女性が佐藤サダさんで共に95歳でした。

敬老会では、しんち福祉会の林秀一理事長のあいさつに続き、90歳になられた入所者4人と、88歳になられた8人に長寿杯が贈られました。また、入所者を代



▲謝辞を述べた佐藤金丸さん

表して、佐藤金丸さんが「今後も健康に留意し、のんびり、楽しくすごしたいと思います」と謝辞を述べました。

アトラクションでは、裕月流家元の裕月華成さんが踊りを、相馬市出身の民謡歌手三原有加里さんが歌謡ショーをそれぞれ披露しました。

一般会計補正予算など

23件を原案のとおり決定

第4回町議会定例会が、9月8日から21日まで開かれ、一般会計補正予算など23件が審議され、いずれも原案のとおり決定されました。

- 一般会計補正予算
歳入・歳出にそれぞれ139,552千円を追加しました。
補正予算の主なものは、議会議員の期末手当の削減、生

活道路改良舗装事業、8月に起きた地震災害による道路復旧費の追加などです。

- 町教育委員会委員の任命
現教育長の村山正之氏が引き続き任命されました。また、9月26日に行われた町教育委員会で、教育長に再任されました。任期は平成17年10月1日から平成21年9月30日までです。

●人権擁護委員の推薦

楽しい居場所…総合公園！

村山正之教育長



教育委員会では生涯学習や小中学校教育を担当していますが、今、皆さんの知恵と力をお借りして「健康づくりの拠点」の土台となる組織をつくりたいと考えています。

新地町が誇る総合体育館や子ども森公園を含む総合公園を、誰でも気軽にいろいろなスポーツが楽しめる、交流できる場所」にしていきたいです。とりわけ、スポーツ活動などをやる機会を持てなかった子どもたちからお年寄りの方々に広く照準を合わせ、動いて心身がリフレッシュする気持ちよさをみんなで味わいたいものです。例えば、体力や健康チエツ

クを行ったり、竹馬などの遊びを取り入れたり、卓球やバドミントンなどを通して、家族みんなで集まれる、知らない人どうしが知り合い、さらに世代間の交流が生み出される場になれば幸いです。総合公園が「みんなの楽しい居場所」になり、健康で潤いと活力ある故郷づくりの一助になればと思います。またお世話になることになりました。どうぞよろしくお願いたします。

現職の伊藤章氏が再度推薦されました。

●町行政手続き等における情報通信技術の利用に関する条例の制定

町への申請、届出などの手続きをオンライン化するため、新たな条例を制定しました。

●町個人情報保護条例の一部改正
個人情報利用停止を求める権利及び個人情報漏えいに対する罰則規定を新設しました。

●平成16年度決算認定
一般会計及び各種特別会計決算はすべて認定されました。

第44回衆議院議員総選挙 投票率73.61%

衆議院議員総選挙の投票及び、最高裁判所裁判官国民審査が9月11日に行われ、同日開票されました。新地町の投票結果(小選挙区選挙)は、当日有権者数7,002人中、投票者数5,154人で投票率は73.61%でした。

町の投票率、得票状況等の概要は次のとおりです。

●投票率等(衆議院小選挙区選出議員選挙)

Table with columns: 当日有権者数(人), 投票者数(人), 棄権者数(人), 投票率(%). Rows for male/female/total counts.

●衆議院小選挙区選出議員選挙

Table with columns: 候補者名, 得票数. Rows for 亀岡よしたみ, いしはら信市郎, 山田ゆたか, 合計.

●衆議院比例区代表選出議員選挙

Table with columns: 政党名, 得票数. Rows for 自由民主党, 民主黨, 公明党, 社会民主党, 国民新党, 日本共産党, 合計.

●最高裁判所裁判官国民審査

Table with columns: 氏名, 罷免を可とする投票数, 罷免を可としない投票数. Rows for 古田佑紀, 中川了滋, 堀籠幸男, 今井功, 津野修, 才口千晴, 合計.



相馬広域情報

編集 〒976-8000
相馬市中村字大手先13
相馬地方広域市町村圏組合
☎0211

相馬看護専門学校 学生募集

相馬看護専門学校では、平成18年4月入学の学生を次により募集します。

- ▼受験資格
高等学校を卒業した方(平成18年3月卒業見込みの方を含む)又はこれと同等以上の学力があると認められる方。
▼募集定員 40名(男・女)

- ▼修業年限 3年
▼願書受付期間
11月18日(金)~12月20日(火)

【第1次試験】

- ▼期日 平成18年1月6日(金)
▼場所 相馬看護専門学校
▼実施内容
学科試験『国語総合(漢文は除く)、数学、英語、生

第2次試験

- ▼期日 平成18年1月26日(木)
▼場所 相馬看護専門学校
▼実施内容 面接試験
▼受験料 20,000円
▼募集要項請求方法
募集要項は、相馬看護専門学校にありませう。郵送で募集要項を請求する場合は、氏名、郵便番号、住所を記載し、240円切手を貼った返信用封筒(角型2号)を必ず同封のうえ請求してください。

相馬地方 イベントカレンダー

Calendar table with columns for month (10, 11, 12, 1) and event details including dates and locations.



図書館へ行こう

= 新着本のご案内 =



●一般書

『祝福』

玄侑宗久・坂本真典



可憐な蕾、妖艶な花びら、そして気高い滅びの姿...。蓮の秘密は写しとられ、今、物語は生まれる。激しくも美しい、奇跡の恋物語。写真と小説との歓喜に満ちた出逢い。

『ダ・ヴィンチ・コード ヴィジュアル愛蔵版』

ダン・ブラウン



「ダ・ヴィンチ・コード」の作中に登場する美術作品や建築物、場所、象徴など140点を収録。読んだ人にも、これから読む人にもおすすめ、小説の世界により深く接するための豪華カラー版。2004年刊のヴィジュアル愛蔵版。

『漆黒泉』

森 福都

『カオス』

梁 石日

『ドキュメント・市民がつくったまちの憲法』

牛山久仁彦

『動物病院で獣医師として生きる』

西川 芳彦

『防災用品マニュアル』

●ビデオ

『14ひきのあさごはん』

●CD

『塊魂サウンドトラック「塊 フォルテッシモ魂」』

『空創クリップ』 スキマスイッチ

●児童書

『アンパンマンたんじょう』

やなせ たかし



アンパンマンとばいきんまんが生まれた時のお話です。チーズも初めて登場します。世界のどこにもない、心を持ったあんぱん、アンパンマンはどのようにして誕生したのでしょうか？

『コンビニ弁当16万キロの旅』

千葉 保



コンビニ弁当にはいろんなヒミツが詰まっている。店長バーチャル体験、お弁当工場の日を紹介するほか、食材の輸送距離、コンビニ弁当を食べることで世界中の水をたくさん使うことになるなどの問題点にも迫る。

『おひめさまふたごになる』

まだらめ三保

『書く力伝える力小学生の作文力』

岸本裕史・宮川俊彦

『お化けをよぶ百物語』

千葉幹夫

図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
10月2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	11月1	2	3	4	5

● は休館日



町図書館

☎5031



▲ 手作りの漁船で舞い踊る児童たち

地域ぐるみで 盛りあがった運動会!

運動会をとおし、親子のふれあい、地区の皆さんとの交流の喜びと充実感を感じることができました。今後、家庭と地域のみなさんの協力をいただきながら子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。

「レッツゴー! なかよし運動会」をテーマに、かけっこ、ウルトラクイズ、紅白玉入れ、浜騎馬戦などの競技を行ない、秋晴れのもと、子どもたちが一生懸命がんばる姿に、応援の歓声が響きわたりました。



▲ 親子でフォークダンス

保育所から 115

こんにちは

浜保育所

10月の行事予定

- 秋の遠足
 - 5日(水) 浜保育所 駒ヶ嶺保育所
 - 6日(木) 新地保育所
 - 18日(火) 新地保育所
 - 18日(火) 浜保育所
 - 28日(金) 駒ヶ嶺保育所
 - 祖父母交流会(収穫祭)
 - 20日(木) 福田保育所
 - 就学児健康診断
 - 14日(金) 駒ヶ嶺小学校
 - 20日(木) 新地小学校
 - 21日(金) 福田小学校
 - 育児相談
 - 19日(水) 浜保育所
 - 20日(木) 新地保育所
 - 駒ヶ嶺保育所
 - 福田保育所
 - たんぽぽ広場
 - 19日(水) 浜保育所

◆ 散歩をしようよ
「来て!」と言われてすべり台に登ると
「青空も見えないけど、東京タワーも見えないよ。」
と、火発の煙突を指さして教えてくれました。

子どものびやき

こんにちは栄養士です

栄養士 小野 栄子

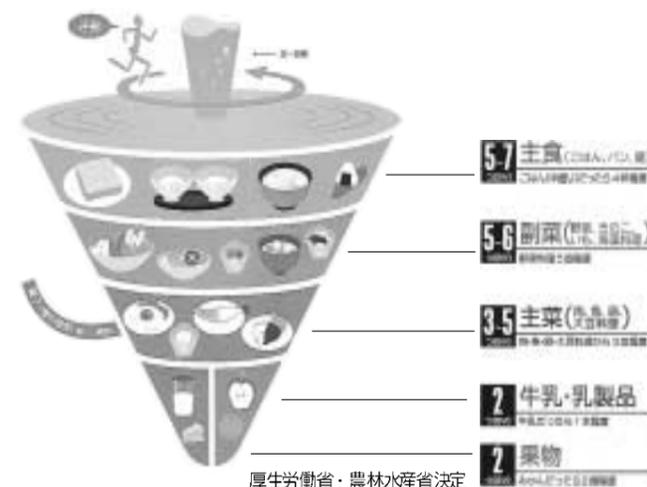
バランスを考えて食べていますか?

食事バランスガイドを活用しよう

左の図は、厚生労働省・農林水産省が作成した「食事バランスガイド」です。食事バランスガイドは、健康のために、よい生活を送るために、いっただい何をどれくらい食べればよいのかをわかってほしい。あるいは忙しい毎日のなかで栄養を意識して食べることが難しいという人にも、望ましい食事の組み合わせが一目でわかるように工夫されています。

■ 主食10副菜10主菜をバランスよく

食生活バランスガイドは、食事



どれか一つのグループだけをとりすぎるなどしてコマが倒れてしまわないように意識して食べることで栄養バランスを改善することができません。

暮らしの情報

Information

ふれあいと創造のまち
SHINCHI MACHI

新地町

〒979-2792 福島県相馬郡新地町谷地小屋字榎掛田30番地
TEL 0244-62-2111(代表)
FAX 0244-62-3194

E-mail info@shinchi-town.jp

http://www.shinchi-town.jp

農業者の皆さんへ

農業者等支援制度の紹介
町では、町内で農業を営む方を支援するため、各種支援制度を行っていますので、積極的にご利用ください。

田を貸した方などに助成金

米の生産調整に係る支援施策として、農地の貸借や、農業の受委託に対する助成
▼助成内容
○農地・水田を貸した場合
10アールあたり1,000円
農業委員会へ利用権設定書類を提出した方
○水稲農作業を頼んだ場合
10アールあたり1,000円
基幹3作業以上の委託の場合のみ

2ヘクタール以上の団地化・集積化した場合

耕作者に10アールあたり
11,000円
1作物1ヘクタール以上
○稲わらや水田より搬出し堆肥等に活用する場合
10アールあたり5,000円
○土壌検査を実施した場合
1戸あたり1,000円
▼申込方法
役場農林水産課にある申請書に必要事項を記入して提出してください。
▼申込期限 10月31日(月)まで
▼その他
・生産調整田で飼料作物を生産される方は、畜産農家との契約が必要です。
・過年度にさかのぼって助成することは出来ませんので、

忘れずに申請してください

遊休桑園抜根事業補助金
町内の農地の有効活用を図るため、遊休桑園の抜根整備に要する経費についての補助
▼補助対象
2年以上採桑を行わない桑園で、1戸あたりの合計面積が10アール以上であり、抜根後の作物作付計画が明確であること。
▼補助金 10アールあたり
15,000円

農作物等鳥獣被害対策事業補助金

町内における農作物等への鳥獣による被害対策に要する経費の一部を補助
▼対象者 町内で農作物を育成している、農地又は施設を所有している方
▼対象施設 電気柵及び付帯設備等、耐用性隔障物、その他有効と認められる設備(施設整備を行う面積が10アール以上の農地)
▼補助額
補助対象となる施設整備費の2分の1(ただし、施設整備費の合計金額が3万円以上

補助限度額は15万円

●問い合わせ
農林水産課 (☎☎2194)
国保の保険証が10月1日から新しくなりました
国民健康保険被保険者証及び退職被保険者証が10月1日から新しくなりました。
古い保険証は、9月30日で無効となり使用できなくなりました。役場健康福祉課に返却するか又は下記施設に設置した回収ボックスに入れてください。
新しい保険証は、9月下旬に郵送していただきますので、内容をよく確認し、変更があるときは、すみやかに「保険証」と「印鑑」を持って、役場窓口に届け出てください。
なお、国民健康保険税を滞納し続けると、保険証のかわりに「資格証明書」が交付されます。この場合、病院などでの医療費は、いったん全額自己負担となり、役場健康福祉課に申請して後日払い戻しを受けることとなります。国民健康保険税は納期限内に納めてください。

めてください。
▼回収ボックス設置箇所
保健センター、勤労青少年ホーム、駒ヶ嶺公民館(いずれも、午前8時30分～午後5時15分まで)
●問い合わせ
健康福祉課(☎☎2932)
町民課(☎☎2115)
インフルエンザ予防接種に補助金
町では、65歳以上の方、又は60～64歳で心臓、肝臓等の疾患があり、医師が必要と認められた方を対象にインフルエンザの予防接種に助成をします。
▼実施期間
10月17日(月)～12月30日(金)
(12月30日は午前中のみ実施)
▼実施場所
・菅野医院(☎☎2388)
・遠藤内科医院
▼接種料金 (☎☎2135)
自己負担金 1,000円
(町補助2,000円)各医療機関でお支払いください。
▼その他 予防接種は各医療機関と町保健センターにありま。接種を希望される方は、事前に予約をもらい、自宅

平成17年 国勢調査 調査票の記入はお済みですか？

10月1日現在で、平成17年国勢調査が全国一斉に行われています。9月下旬に調査員が各世帯へ調査票をお配りしましたが、調査票の記入はお済みでしょうか？
10月10日までの間に、調査員が再度受け取りに伺いますので、ご協力をお願いします。なお、調査票がまだ届いていないという方は企画振興課(☎☎2112)まで連絡をお願いします。



で記入し実施期間内に予防接種を受ける際に提出してください。
●問い合わせ
保健センター(☎☎2096)

国民年金の納付相談会

相馬社会保険事務所では、年金相談会(集合徴収)を行います。国民年金保険料の納め忘れや納付に関して相談のある方は、この機会をご利用ください。なお、当日は免除申請の相談も行いますので、申請される方は印鑑、年金手帳をご持参ください。
▼日時 10月23日(日)
午前10時～午後4時
▼場所 農村環境改善センター
▼その他 平成16年1月1日以降に失業された方は、離職票又は雇用保険受給資格者証をお持ちください。平成17年1月1日以降に転入の方は、1月1日居住の市区町村発行の課税証明書や源泉徴収票

が必要で。
●問い合わせ
相馬社会保険事務所国民年金業務課(☎☎5173)
健康福祉課(☎☎2932)

新地高等学校で芸術鑑賞教室

11月1日～7日のふくしま教育週間にあたり、新地高校では、芸術鑑賞教室『和の響』を開催します。入場は無料で、どなたでも参加できます。皆さんぜひおいでください。
▼日時 11月7日(月)
午後1時30分～3時
▼場所 新地高等学校体育館
▼内容
【第1部】津軽三味線
出演：澤田勝邦

難病ボランティア育成講座開催

相双保健福祉事務所では、地域の皆さんが難病患者の病気や生活等を理解し、ちょっとしたお手伝いができることを目的に、次のとおり「難病ボランティア育成講座」を開催します。
▼日時 11月10日(木)
午後1時30分～4時
【第1回】11月10日(木)
【第2回】11月16日(水)
午後1時30分～4時
●問い合わせ
新地高校(☎☎4567)

・医師による講話
「難病についての基礎知識」
【第2回】11月16日(水)
午後1時30分～4時
・介護専門家による講話・実技
「介護や介助についての基礎知識」
・難病ボランティアなみの会員
「難病ボランティア実際」
▼場所 ヘルスクエアふたば (双葉厚生病院東隣)
▼受講料 無料
▼参加条件 2回とも参加できる方
▼定員 30名(先着順)
▼申込締切 11月7日(月)まで
●申し込み・問い合わせ
相双保健福祉事務所 (☎☎1138)

「子どもの森」は来年3月まで使用できなくなります

町総合公園「子どもの森」は、遊具の整備、植栽、芝張り等の工事のため、10月1日から平成18年3月31日まで使用できなくなります。皆様のご理解をお願いします。
●問い合わせ
生涯学習課(☎☎2085)

観海堂で昔話を聞いてみませんか

▶日時 10月22日(土)
午後2時～4時
▶場所 観海堂
▶語り部 小野トメヨさん(中島)ほか、町内語り部のみなさん。
●問い合わせ 町教育委員会 (☎☎4477)

移動水族館がやってくる

県では、海洋生物や自然環境に関する学習機会を皆さんに提供するため「移動水族館」を開催します。
▶日時 10月22日(土)
午前9時～午後3時
▶場所 農村環境改善センター
▶内容 移動水族館(アクアラバン)での熱帯性海水魚の展示、タッチングプール、ハンズオン(アザラシ・サメなどの剥製やアンモナイトなどの化石がさわれる)磯の工作教室
●問い合わせ
町教育委員会(☎☎4477)

The Photo Scramble



まちのわだい



▶ 激しいラリーが続いた試合

第2回新地町インディアカ大会

町インディアカ協会主催の「第2回新地町インディアカ大会」が9月4日、町総合体育館で行われ、町内の愛好者18チーム約85名が参加しました。予選リーグ、決勝トーナメントを勝ち抜き見事優勝を飾ったのは、新地インディアカクラブ所属のTOMMY'S（代表浜野利行）チームでした。インディアカは、パドミントンコートを利用し、羽根のついたボールを、ネット越しに素手で打ち合うゲーム。参加者は日ごろの練習の成果を競いました。



▶ 練習で汗を流す選手たち

第17回ふくしま駅伝 新地町チーム始動

今年11月20日に行われる「第17回福島縦断駅伝競走大会」に向けて、新地町チームは8月下旬から練習を開始しました。9月10日に行われた1回目の記録会には選手9名が参加。尚英中学校をスタートに男子5km、女子3kmのタイムを測定しました。これから11月の大会本番に向けて週2回の練習と記録会、コースの試走等を行っていきます。

新地高校の自転車利用者に夜光反射材を贈る

町交通対策協議会では、秋の交通安全運動にあわせて9月26日、新地高校の自転車を利用する生徒に夜光反射材を100セット贈りました。贈呈式では、町交通対策協議会菅野正實副会長から、新地高校の交通安全生活委員委員長の櫻井貴志さん（3年）と副委員長の佐々木雄一さん（2年）に手渡されました。その後、自転車通学の生徒一人ひとりに夜光反射材がわたされ、それぞれ自分の自転車に取り付けていました。

▶ 夜光反射材を受け取る櫻井貴志さん（左）と佐々木雄一さん（右）

平成17年度 全国道路交通センサス
道路の実態や平日・休日の自動車の交通量、運行目的などを調査する全国道路交通センサスが実施されます。
無作為に抽出された車が対象です。町内では201台が抽出されます。対象となった車を所有している家庭に役場職員が調査のお願いに伺います。
この調査結果は、将来の道路整備や維持管理、都市計画に活かすための重要な資料となりますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

▼調査日 10月30日(日) 11月1日(火)

▼調査内容 車の出発地、出発時刻、目的、移動距離など。

●問い合わせ 建設課（☎22114）

＜事業主の皆さまへ＞
新規高卒者就職面接会
相馬公共職業安定所では、新規高卒者の就職促進と地元定着を目的に「新規高卒者就職面接会」を開催します。
就職未決定の高校生、採用計画がある事業主の皆さんの

参加をお待ちしています。

▼日時 10月25日(火) 午後1時30分～4時
(受付は午後1時)

▼場所 ロイヤルホテル丸屋

▼対象者 相馬・富岡職安管内の就職未決定の高校生

▼対象事業所 採用計画のある事業所、採用計画検討中又は未定の事業所(約20社)

▼申込締切 10月14日(金)まで

●申し込み・問い合わせ 相馬公共職業安定所 (☎0211)

善悪あがらひ

◆一般寄付金へ
・故荒キクイさんのご遺志として荒幹さん(鉄炮町)より5万円

◆地域福祉基金へ
・故桑折トモ子さんのご遺志として桑折篤次さん(駒ヶ嶺町)より20万円/故荒キクイさんのご遺志として荒幹さん(鉄炮町)より10万円

◆教育振興基金へ
・故斎藤洗日さんのご遺志として斎藤良子さん(藤崎)より20万円/故桑折トモ子さんのご遺志として桑折篤次さん(駒ヶ嶺町)より10万円/故岡田貞さんのご遺志として岡田信治さん(岡)より10万円

◆社会福祉協議会へ
・故斎藤洗日さんのご遺志として斎藤良子さん(藤崎)より10万円/故岡崎しげのさんのご遺志として岡崎昇一さん(作田)より10万円/故村上正雄さんのご遺志として村上勝則さん(新町)より10万円/故武沢正之さんのご遺志として武沢幸さん(釣師)より5万円

◆新地ホームへ
◎寄付



母と子の健康

(10月17日～11月9日)

健診 内容	対象者	日(曜)	受付 時間
母子手帳交付	妊娠とわかったらなるべく早く、母子手帳の交付を受けましょう	10/21(金) 11/ 4(金)	午前9時～10時
10カ月児健診	平成16年12月～平成17年1月生まれ	10/17(月)	午後1時～1時15分
1歳児相談	平成16年8月～10月生まれ	11/ 9(水)	午前9時45分～10時
1歳6カ月児健診	平成16年2月～4月生まれ	11/ 7(月)	午後1時～1時15分
3歳児健診	平成14年4月～6月生まれ	10/24(月)	午後1時～1時15分

水道業者修理工番

場所は保健センター

月 日	業者名	電話番号
10月15日～16日	㈱佐藤水道設備	☎3492
	山内工業㈱	☎2826
	㈱大場設備	☎6111
22日～23日	㈱公水設備	☎2824
	㈱セントラル住設	☎3380
	㈱加藤設備工業	☎3454
29日～30日	㈱伸栄設備	☎6500
	桜井設備工業㈱	☎4778
	㈱斉藤設備	☎2868
11月3日、5日、6日	㈱斉藤設備	☎2868
	㈱オオタ設備	☎2677
	㈱サンリット工業	☎2346

平日の修理は上記業者にお申し込みください。

・村上勝則さん(新町)より5万円/武沢幸さん(釣師)より5万円/佐藤正義さん(上真言)より桃80個/山内安義さん(高田)よりナス20kg、ゴーヤ6kg、ミニトマト2.5kg/菅野ミチ子さん(藤崎)より南瓜21kg、桜井忠八さん(明地)より紙おむつ4袋/三宅行さん(埴浜)よりお茶・ジュース100缶

◎慰問・ボランティア
特養ボランティア32回 63人/JAすずらん3回 6人/新地町ボランティア会1回 2人/レマンの会1回 3人/新地高校3回 29人/真弓老人会1回 33人/ひまわりの家2回 4人

10月は不正軽油撲滅強化月間です

県では、10月を強化月間として、関係団体と協力して不正軽油の撲滅に取り組んでいます。不正軽油とは、軽油に課せられる軽油引取税を脱税する目的で、灯油、重油等を混和して製造される燃料などで、大気汚染や硫酸ピッチの不法投棄等、環境にも悪影響を及ぼすものとして大きな社会問題になっています。「灯油や重油をトラックなどの燃料に使っているようだ」「不審な施設にタンクローリーが出入りしている」などの情報がありましたら、相双地方振興局県税部(☎1127)まで情報提供をお願いします。

町内の選手が全国大会や東北大会で活躍 ＝各種スポーツ大会出場者に激励金交付＝



▲ 激励金を受け取る森明彦さん(右)



▲ 一列目左、山本健太郎さん、1・2列目「尚英ガッツJVC」、3列目左から、荒貴裕さん、鈴木智彦さん

各種スポーツ全国・東北大会で多くの町内在住の選手の皆さんが活躍しています。町では、大会に出場した選手やチームに激励金を贈りました。

なお、尚英ガッツJVCは、下記の大会で見事優勝しました。
(敬称略)
第60回国民体育大会東北ブロック大会バレーボール競技
・森明彦(相馬高等学校3年: 洪民)
第20回記念東北小学校バレーボール選手権大会
・尚英ガッツジュニアバレーボールクラブ
日本スポーツマスターズ2005バレーボール競技
・吉田 敏(小川)
平成17年度全日本選抜少年柔道大会
安田柔道クラブ所属
・荒 貴裕(尚英中学校3年: 釣師)
・鈴木智彦(尚英中学校3年: 藤崎)
第22回東北地区選抜少年サッカー大会
・山本健太郎(新地小学校5年: 岡)
第12回全国クラブチームサッカー選手権大会東北大会
・荒 祐和(岡) 西谷佳功(高田)

行政相談委員に
杉平慶宏さん(明地)



総務省では、新地町を担当する行政相談委員として、杉平慶宏さんを10月1日付で委嘱しました。

▼住所
大字福田字大町53番地の2
(☎2597)

行政相談委員は、役所や特殊法人等の仕事に関して苦情や意見・要望について相談に応じ、解決のお手伝いをするものです。行政相談委員は、定例相談所のほか、自宅でも相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

なお、10月17日(月)・23日(日)は秋の行政相談週間です。次の日程で相談所を開設しますのでお気軽にご相談ください。

▼日時
10月20日(木)
午前10時～午後3時

▼場所
町保健センター

●問い合わせ
役場総務課(☎2110)

わが家の自慢料理④

『柚子の香スープ』 野地せい子さん(沢口)

●1人分の栄養量

- ・エネルギー 73キロカロリー
- ・カルシウム 83mg
- ・蛋白質 4.4g
- ・塩分 0.2g

●材料(8人分)

- ・小松菜 1株
- ・チンゲン菜 1株
- ・りんご 1/2個
- ・枝豆 1/2カップ
- ・牛乳 100ml
- ・ゆで汁 700ml
- ・塩 少々
- ・柚子 1個

●作り方

小松菜とチンゲン菜はよく洗い塩ゆでし、みじん切りにする。(ゆで汁はとっておく)

枝豆は塩ゆでし、サヤからだし、りんごはさいの目に切る。

を のゆで汁にもどし、一煮立ちさせ、牛乳を加えて塩で味を調え、沸騰直前に火からおろす。器に盛りつけ、すりおろした柚子を入れる。



●出品者からのコメント

野菜のゆで汁がもったいないので利用し、季節の香り、柚子を入れてみました。彩りのみどりどりと香りがよいので、誰にでも喜ばれるようです。

●栄養士からのコメント

野菜と果物を組み合わせたカルシウムと食物繊維たっぷりスープです。

人の動き

9月1日現在()は前月比

- 人口/8,762人(-2人)
- 男/4,284人(+2人)
- 女/4,478人(-4人)
- 世帯数/2,556世帯(+3世帯)

(住民基本台帳調べ)

今月の納税

- 固定資産税 第3期分
- 国民健康保険税 第4期分

555編集室

表紙で紹介した、駒ヶ嶺保育所の座禅会に取材に行き、写真を撮り終え一緒に座禅を体験してみました。静かな空間でじっとしながら心を落ち着かせるのもなかなか良いものだなあと感じました。10月に入り、だんだん寒くなってきました。特に夜は冷え込んできましたね。少し気が早いかもしれませんが、こたつやストーブの準備をしようかと思ひます。みなさんも季節の変わり目、体調には十分に気をつけましょう。(健)

第6回わが家の食卓コンクール 作品募集中

『子どものためのベジタブルメニュー』

町では、『子どものためのベジタブルメニュー』をテーマに、子どもたちの望ましい食習慣の形成のために、野菜を取り入れたバランスの良い朝食メニュー・手作りおやつなどの家庭料理を募集します。

◇応募方法◇ 応募用紙に 料理名 材料と分量 作り方・所要時間 できあがりの写真 主食、主菜、副菜の別を記入のうえ、住所、氏名、電話番号を書いて、保健センターに提出してください。

◇応募締切◇ 平成17年10月20日(木)

◇審査方法◇ 10月28日(金)に審査会を行い、上位3品を選出します。

◇表彰◇ 優秀作品に選ばれた方には、11月の健康福祉まつりで表彰し、記念品を差し上げます。出品してもらった献立は、作品全品の写真とレシピを健康福祉まつりで展示します。また、優秀作品3品を試食品として出品します。

出品された作品は、広報しんち「わが家の自慢料理」で随時紹介いたします。

●問い合わせ 保健センター(☎2096)

町の文芸

新地短歌会

初めての選挙権持つ孫二人
関心を持ちて新聞を読む
残暑まだきびしも庭にコスモスの
花の優しく秋の漂う
午後の陽に窓の日覆のおろされて
上り電車にうとうととする
今日こそは秋の野菜を蒔くときめ
早起きすれば秋雨の降る
亡き夫に大島紬新調し
袖通さざる悔の残り
虫の音に毛糸編む手急かされる
野分き吹く日に君に贈らん
添ふことの再び叶はば良き妻に
ありたし初の迎へ火を焚く
チベットの聖なる梅里雪山の
麓にゆれる経文の旗
虫の音にしばし聞き惚れ近づきて
息をこらしぬ初秋の夕べ
白露すぎ夜のとばりのおりる頃
草叢からの虫の声きく
ひっそりと半夏生咲く径の奥処
杉木立つあたり涼風の吹く
慣れるなく寂しき思ひの続く日よ
相馬の新地ひとときは恋し

小松 永子	高橋クニ子	大須賀しづ	八巻 春子	菅野八重子	荒 洋子	千葉カヲル	高崎 よし	小山田つや	桜井 京子	寺島 淑子	今野 好子
-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

町長日記

秋の彼岸 (九月二十三日)

加藤憲郎

秋の陽ざしがやわらかい彼岸の中、先祖の墓参りに行きました。

ゆるやかな坂が続く道の両脇には、秋の七草の八ギヤススキが咲き乱れていました。線香のけむりがゆらめく墓には多くの家族連れが色とりどりの花を挿したり、おはぎやお菓子を供えたりする姿や、里帰りの墓地で久し振りになつかしい友と出会い、お互いの近況を話し合っている姿を見て、とてもいい風景に感じられました。

ともすれば時間に追われ、毎日を忙しく過ごしている私たちですが、時にはこうして先祖を敬い、家族と一緒に過ごすことがとても大切なことだと思われまふ。

気せわしい現代の社会において、少し振りに時間がゆっくりと経つのかを感じられた彼岸の一日でした。



秋の交通安全運動

地域で交通事故防止を呼びかける

リスミカルな演奏で行進し、交通安全を呼びかける児童たち



▲パトカーを先頭に町内をパレード

9月21日から30日までの秋の全国交通安全運動期間中に、交通事故防止を願って、さまざまな行事が行われました。

町交通対策協議会などによる「交通安全パレード」は21日、役場前で出動式が行われ、町内をパトカーや広報車でパレードし、交通安全を呼びかけました。

また、町防犯協会福田支部と相馬地区交通安全協会福田支部主催による「平成17年度防犯・交通安全パレード」が22日、福田地区内で行われました。

パレードには、福田小学校の全児童が参加し、「ゆずり ゆずられ 事故はゼロ」のプラカードを先頭に鼓笛隊が続き、また、パトカーに乗車した児童がマイクを使って、安全運転を呼びかけながら福田地区を行進しました。

里芋の花、見たことありますか？

先月、松岡政治さん（釣師）宅の畑で、大変めずらしい里芋の花が咲きました。松岡さんも、近所の人たちも、初めて見る花に驚いていました。

里芋の原産地は熱帯アジアなので、このあたりでは花はめったに咲かず、普通に栽培している里芋で、花を見ることはなかなかありません。

親芋を翌年も植えつけるとかなりの確立で花が咲くそうですが、普通に植え付ける種芋は、親芋ではありませんので花をつけることは希で、また、花は咲いてもまず種子はできないそうです。

今年の夏の暑さと雨が開花の原因のようです。



▶きれいな黄色の花を咲かせた里芋の花

消 息

（平成17年8月21日～平成17年9月20日届出）

お誕生おめでとう

（子供）	（親）	（地区）
ひろ博 いろ彩 あいで 逢達 ゆう優	人花 はり鈴 央太 たや哉	角田伸吾・有美子 原相善 藤崎 城内 中島
ま麻 そう颯 ひろ宏	大内広行・由里 林 繁・紀代美 塩沼亮一・早奈恵	城内 上真弓 下真弓

ご冥福をお祈りします

（死亡者）	（年齢）	（地区）
岡崎しけの	96歳	作田
武沢 正之	89歳	小川
荒 キクイ	100歳	鉄炮町
本内 信彰	84歳	岡

この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

